

大町病院サポーターの会報

No106

2025年7月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者柳澤英幸



5月18日(日)草取り、花植えを行いました
5月18日(日)

第16回市立大町総合病院 サポーターの会総会開催



5月18日(日)市立大町総合病院南棟さくら講堂にて、総会が開催されました。来賓には奥村健仁県議、山本みゆき市議会副議長、牛越徹市長、藤本圭作病院長の皆さまにご出席を賜りました。

令和6年度事業報告及び決算報告、令和7年度事業計画(案)及び予算(案)に続き役員改選が行われ、会長には、柳澤英幸さんが選出されました。

降旗剛会長お疲れさまでした。柳澤英幸新会長、これからよろしく申し上げます。

6月定例市議会牛越徹市長の挨拶より(病院関係要旨)

市立大町総合病院では、健康で長生きできる社会の実現に向け、病院経営強化プランに基づき、持続可能な地域医療体制の確保に向け、病院経営の強化に取り組んでおります。

重要な課題の一つ、「積極的な医師等の確保」につきましては、4月から初期研修医1名を含む、6名の医師が新たに着任しました。このうち昨年度まで、信州大学医学部附属病院総合診療科の特任教授として、大町病院の運営に御支援いただいていた関口医師を、大町病院の内科部長としてお迎えし、更なる臨床研修の充実を図っております。また、昨年度の診療実績につきましては、入院では、積極的な入院患者の受入れと、適切なベッドコントロールに努めた結果、患者数は前年度と比較し、1,119人増の6万3,408人となっております。また、外来では、救急車の受入れ件数が2千件を超え、「断らない救急」を実践したことにより、患者数は前年度より2,299人増の、9万9,995人となりました。このように、患者数の増に取り組み、職員が一丸となり収益確保に努めてまいりましたが、令和6年度決算では、物価の高騰や人件費の上昇など、支出の大幅な増加により赤字決算となる見込みでございます。引き続き、積極的な入院患者、救急患者の受入れと、効率的なベッドコントロールにより、いっそうの経営強化に力を尽してまいります。

5月18日(日)令和7年度定期総会報告

事業総括報告

結成 15 年目の総会は全ての議案が可決され、総会後の相澤仁志先生の「お口の中と全身の健康について」の講演会が開催され多くの市民が聴講した。事業では花壇整備や、プランター花植えと水やり、樹木のせん定などを行い患者や市民の目を癒した。中でも水やりは当番制で行った。医師・職員との交流では、キノコ狩り、雪遊び交流会を実施した。ありがとうメッセージの開扉の再開、イルミネーションの設置ではモミの木支柱を強化し、手すりや階段などにぎやかに飾り付けることができた。点灯式には牛越徹病院開設者、藤本圭作事業管理者・病院長、降旗剛会長が点灯ボタンを押し点灯し南棟講堂でふれあい音楽会として「オカリーナ・ボボロ」「病院ウクレレ部」「検査ガールズ・ハンドベル」の演奏があった。

会の組織運営の見直し、あり方検討を進め、専門部体制を敷き広報部、環境部、総務など一部で動き始め、人事選考委員会を設置し会長人事対応を進めた。会員の高齢化と会費未納者の整理により会員数が減少した。

病院は常勤医師 27 名体制となった。新採用職員説明会では会長が歓迎の挨拶とサポーターの会活動を紹介した。信州大学医学部の研修生が来院、会として計 8 回 22 名を大町市の地理、産業と病院の歴史、自然、サポーターの会の活動紹介等市内研修を実施。病院長、副院長との懇談会を開催、意見交換会を持った。野菜、ラベンダー、干し柿、ブルーベリー、トウモロコシなどを医局等へ差し入れた。

第 11 回病院祭が開催された。病院経営では職員が一丸となって改善を進め令和 5 年度決算は 5 年連続の経常利益を計上。サポーターの会 15 周年を記念しリクライニング車いすを寄贈した。郵便料金の値上がりにより会報発行回数を減らした。

令和 6 年度決算報告

◆収入の部

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差額 | 内 訳 |
|-----|-----------|-----------|--------|------------------|
| 繰越金 | 652,917 | 652,917 | 0 | |
| 会費 | 430,000 | 436,000 | 6,000 | 個人会員 316、団体会員 54 |
| 寄付金 | 10,000 | 22,000 | 12,000 | 小山吉人医師他 5 名 |
| 負担金 | 220,000 | 218,000 | △2,000 | 大町市負担金、雪遊び参加費 |
| 雑収入 | 1,000 | 9,599 | 8,599 | 病院祭での売上金、預金利息 |
| 合計 | 1,313,917 | 1,338,516 | 24,599 | |

◆支出の部

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差額 | 内 訳 |
|------|-----------|-----------|---------|------------------------|
| 謝礼 | 120,000 | 70,746 | 49,254 | 講師謝礼、イルミ作業車、コンサート謝礼 |
| 事業費 | 500,000 | 459,860 | 40,140 | 雪遊び費用、研修生案内費用、イルミネーション |
| 使用料 | 20,000 | 5,550 | 14,450 | 公民館使用料 |
| 印刷費 | 50,000 | 35,915 | 14,049 | 封筒印刷代、コピー代 |
| 通信費 | 200,000 | 178,808 | 21,192 | 会報郵送料、はがき代 |
| 旅費 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 保険料 | 20,000 | 6,300 | 13,700 | ボランティア保険料 |
| 消耗品費 | 50,000 | 38,837 | 11,163 | プリンターインク代 |
| 食糧費 | 90,000 | 60,389 | 29,611 | 医師との懇談会、作業時お茶菓子代 |
| 交際費 | 30,000 | 10,000 | 20,000 | 相模一男さんを偲ぶ会香典 |
| 予備費 | 213,917 | 152,420 | 61,497 | 寄贈車いす代 |
| 合計 | 1,313,917 | 1,018,861 | 295,056 | |

収入額 1,338,516

支出額 1,018,861

残差引額 319,655 次年度へ繰越

令和7年度事業計画

大町病院が感染症指定病院であることから病院との連絡・連携を密にし、感染状況を見ながら、以下の取り組みを行います。また諸物価高騰の折、経費削減に努めます。

(会則第5条に基づき)

- 1 学習会や講演会の開催 2 情報の収集、発信 会報発行 3 病院発展に資するボランティア活動
4 組織運営の改善と会員の拡大、役員の若返りを図ります 5 その他必要な取り組み

この規定に基づき地域懇談会の開催、公開講演会、医師、職員との懇談・交流、剪定作業、花植え、草取りなど病院周辺環境整備事業、新入職員等到大町の魅力を認識していただく取り組み、その他の団体との連携強化電飾、コンサート、会報の発行、差し入れ、会員拡大、組織の強化・拡大などに取り組みます。また会の組織運営について若返り改善を進めます。研修医・研修生の市内視察を受け入れます。なお今年も病院祭へ協力します。

6 具体的な取り組み

◇会員について 会員の拡大、地区別整理を行い地域での取り組みを検討します。

◇医師・職員家族との交流会

- ・10月 キノコ狩り ・2月 雪遊び交流会

◇地域懇談会・講演会 病院の医師をお願いし、講演会とセットで開催

◇役員学習会

◇新人職員・医師・研修医・学生へのサポーターの会紹介、大町市内案内・交歓会・懇談会

◇組織、運営の検討 役員の若返り、専門部の活性化を図ります。

◇花壇の草取り

5月18日(日) 8月3日(日) 午前6:30~

◇庭木せん定・ガーデニング 10月5日(日) 午前8:00~

◇イルミネーション設置 11月20日(木)(予備日22日) ※点灯式は12月開催午後6時

◇情報収集、発信のため会報の発行

◇野菜、果物等の差し入れ

令和7年度予算

収入の部

| 科目 | 前年度予算額 | 本年度予算額 | 差額 | 内 訳 |
|-----|-----------|---------|----------|----------------------------|
| 繰越金 | 652,917 | 319,655 | △333,262 | |
| 会費 | 430,000 | 420,000 | △10,000 | 個人会員 1,000×287名 法人会員 2,000 |
| 寄付金 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 負担金 | 220,000 | 220,000 | 0 | 大町市補助金、雪遊び参加費 |
| 雑収入 | 1,000 | 5,000 | 4,000 | 病院祭売上金、預金利息 |
| 合計 | 1,313,917 | 974,655 | △339,262 | |

支出の部

| 科目 | 前年度予算額 | 本年度予算額 | 差額 | 内 訳 |
|------|-----------|---------|----------|---------------------|
| 謝礼 | 120,000 | 80,000 | △40,000 | 講師謝礼、イルミ作業車、コンサート謝礼 |
| 事業費 | 500,000 | 460,000 | △40,000 | イルミ購入、雪遊び費用、研修生案内費用 |
| 使用料 | 20,000 | 15,000 | △5,000 | 公民館使用料、郵便通知手数料 |
| 印刷費 | 50,000 | 45,000 | △5,000 | 封筒印刷代、コピー代 |
| 通信費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 会報郵送料、切手はがき代 |
| 旅費 | 20,000 | 10,000 | △10,000 | |
| 保険料 | 20,000 | 20,000 | 0 | ボランティア保険料 |
| 消耗品費 | 50,000 | 45,000 | △5,000 | プリンターインク代、用紙代 |
| 食糧費 | 90,000 | 60,000 | △30,000 | 医師との懇談会食事代、作業時お茶菓子代 |
| 交際費 | 30,000 | 20,000 | △10,000 | 慶弔費 |
| 予備費 | 213,917 | 19,655 | △194,262 | |
| 合計 | 1,313,917 | 974,655 | △339,262 | |

収入額 974,655

支出額 974,655

差引額 0

役員

会長 柳澤英幸

副会長兼事務局 渋田見博

次長 塩原義夫・笠間博康・相澤文人・内山博・松下吉邦・中島一郎・内川篤・高橋博久

幹事 鳥羽嘉明・高砂俊寛・小日向茂・川上洋・丸山令江子・鷺澤恒夫・赤羽健次・若林茂男・勝野元之
太田美知子・清水あさひ・菅澤和博・原山訓・酒井孝芳・北澤孝一・小浪和正・田中栄一・吉岡久人

西山直幸・川上良江・田中雄貴・興国和美・平林求仁男・西山雄基

山本拓真

監事 清水俊邦・吉澤義雄

顧問 降籟剛・種山博茂



5月18日 花壇草取り参加者名簿

暑い中お疲れ様でした。

会員・役員（順不同、敬称略）

降籟剛/柳澤英幸/小浪和正/塩原義夫/高橋博久/松下吉邦/大日向明/山田るみ/渋田見博/中島一郎/赤羽健次
清水あさひ/内川篤/西澤和穂/相澤文人/太田美知子/笠間博康/高木哲/降旗いずみ/金子一明/笹澤裕樹/鳥羽嘉明
田中雄貴

職員（敬称略、順不同、プライバシー保護のため姓のみ）

井出/小山/近藤/平林/麻田/小林/曾根原/志賀/丸山/相澤/佐藤/矢口/渡邊/坂井/栗原/山田/塩島/西村/堀田
芳村/荒井/中山/原山/太田/片桐/藤田/松尾/山村/穂刈/伊澤/関/津兼/丸山/高野/望月/川上/花澤/山口/西澤
長澤/近藤/密澤/藤井/鷺沢/牧野/平林/北原/内山/傳刀/倉科/等々力/松澤/五味/他お子様大勢

市立大町総合病院サポーターの会主催 公開講演会

「漢方医学～古来の知恵で現代の健康を導く」 市立大町総合病院 漢方・リウマチ科部長

北原 英幸 先生

サポーターの会定期総会後には、漢方・リウマチ科部長の北原英幸先生に「漢方医学～古来の知恵で現代の健康を導く」と題した公開講演会を開催していただきました。漢方のお話を分かりやすくお話しいただいた後、実際に煎じていただいた薬を、試飲することができました参加者の方々が列をなす盛況ぶりで、昔のように苦いものではなく飲みやすいと好評でした。



信州大学医学部 5 年生市内研修の記録（下巻） ※会報 105 号上巻の続き

2025 年 2 月 14 日佐川将太さん（埼玉）鈴木わかばさん（茨木）樋口智也さん（塩尻市）

ガイド案内：市観光ボランティアガイド、病院サポーターの会事務局次長 高橋博久

信濃大町駅前から裏通りに向かうとそこは酒場通りでアルプス横丁と呼ばれています。黒四工事は 7 年間で 1000 万人が働いていました。1 日に換算すると 4000 人の労働者が休みなく働いていたこととなります。週末など山を下って飲みに来ると、店の前で 1~2 時間待ちは当たり前。酔ってくる喧嘩が始まります。別名ケンカ横丁とよばれていました。当時市内には芸者置き場（見番）が 3 か所あり 100~300 人くらいの芸者がいたと言われていました。建設会社・電力会社・商社・銀行・政府・政治家など本社の社長や重役などが現場を視察するために来市しました。夜はこの街でくつろいだのです。当時の芸者は「帯を締めたら総理大臣でも相手する。」とって知性・教養、品格・プライドを持って仕事に当たっていました。（ガイドの体験談）当時の繁栄ぶりは今はなく静かな飲み屋街です。

歩いて塩の道博物館に出ました。（略）

車に乗って仁科神明宮に参拝します。ここは高瀬川の河岸段丘の上に鎮座し、1048 年にはすでに伊勢神宮からこの地に勧請されたものです。仁科氏が荘園を伊勢神宮へ寄進しその庇護を受けることとなったところです。中門、釣屋、本殿は国宝です。1636 年に建てられてからは 20 年に一度の遷宮祭は傷んだところの修理で乗り切ってきました。そのために原形が保たれ国宝となりました。棟札、懸仏は鎌倉時代の古いものがあります。社叢は樹齢 800 年を超える針葉樹で覆われパワースポットといわれ鬱蒼とした森です。

車は塩の道＝千國街道を北上します。途中五十畑遺跡（御所畑遺跡）からは高槻のついた円面硯と白磁片が出土しました。ここには文字を書ける高い知性を持った文化・教養人・権力者が住んでいたことだろう。検校か？

重要文化財盛連寺観音堂は松本平一の古い木造建築物で 1470 年建立です。銀閣寺より 30 年前に作られたもの。もと来た道に戻ります。山寺廃寺から担ぎ下ろされた一石五輪塔と石仏を見ながら民俗資料館へむかいます。途中山寺廃寺入口を見て民俗資料館に入る。展示室には社地区各地から出土した土器や磁器、仏像や棟札のレプリカが陳列されている。円面硯は思ったより大きく権力者が使ったものだろう。隣に白磁の破片。皿の一部だろう。もう一室へ行くと、青白磁の水差し（完品なら 1 億円するだろうか）古瀬戸の壺 3 個、写経石 2 個が山寺廃寺から出土した品として陳列されている。平安末期から仁科氏が中央、朝廷と結びつき富と権力をいかに持っていたのかを示す遺品だ。塩の道を市内に向かうと、思い沢、丹生子地籍で関所跡、山城丹生子城、帯代 2000 両と裏に彫られた道祖神、帯代 1 億両と彫られた大黒様、仁科氏祈願時浄福寺を車窓から見ながら木舟城入口で車を下りる。看板を見ながら信濃屈指、全国有数の大きな山城であることを説明する。

仁科氏が 1400 年ころ作った用水、居谷里堰 8Km、横堰 7km を見ながら山岳博物館へ向かう。日本雷鳥と天然記念物、カモシカがお出迎え。雷鳥は歓迎しているかのように飛び回りえさをついばんでいます。アイラインがかわいいのが雌、アイラインがごついのが雄と言われ見分けがつきます。指の先まで羽毛に覆われて寒さをしのげるようになっています。玄関前のカモシカブロンズの前で記念撮影。公園前の展望台で北アルプス後立山連峰をバックにハイポーズ。蓮華岳、屏風、爺が岳、鹿島槍ヶ岳、五竜岳、白岳まで大町市。南は槍ヶ岳までです。

山を下り、子供流鏝馬で有名な若一王子神社へ。三重塔、観音堂の隣に拝殿、本殿が並んでいるこのやしろ。かつては神仏習合で祀られていたが、明治の廃仏毀釈で知恵者が真ん中に石を並べて別物と主張し事なきを得た。しかし仏像 1 体をいけにえ焼却し、廃仏しましたと差しだした。

此の神社は水分の神（みくまりのかみ）を祭っていて市内に流れる用水の水量を調整する権力者そのものだ。社の西側には交差しても交わらない水路が走っている。

今日の研修はここまで。帰途につく。（文責：高橋 博久）



会報に掲載するために研修感想文を書きいただきました。（要旨）

- ① 医学を目指した動機。② 目指す科は ③ 大町と病院の感想は

佐川将太さん

- ① 医師の志望動機 私が医師になりたいと思った理由は、人の健康に直接関われる職業だと思ったからです。
- ② 将来の専門科 発達障害に興味があり、小児科医になりたいと考えています。
- ③ 大町総合病院の印象 大町総合病院での実習は、忙しい中毎日昼に勉強会を行っていたり学生に手技をやらせてくれたり、先生方がとても教育熱心だという印象です。また小規模の病院なのでアットホームな雰囲気があり、すれ違うときに挨拶を交わしたり、コメディカルに親切な方が多かったりところが大学病院と違うところだと感じました。市内研修では、仁科氏にまつわる場所を中心に巡り、大町市や大町病院の歴史についての話 を聞かせていただき、大変勉強になりました。その中で、高橋さんの大町市や大町病院への 熱い思いを感じる事が出来ました。また、いろいろなところに連れて行ってもらう中で、山が近くて景色がとてもきれいだったのがとても印象的です。病院周辺の散策では、素敵なお店をたくさん見つけることができ、高橋さんにも美味しいご飯屋さんやカフェを教えていただいたので、大町にいる間の楽しみが増えました。街中図書館や湧き水など、一人で歩いているだけでは見逃してしまうような面白いスポットも紹介 していただきました。山岳博物館ではライチョウやカモシカを初めて見る事ができたり、美味しい中華料理や ジェラートを食事ができたり、大町を満喫することができた 1 日でした。

樋口智也さん

- ① 大学での学びとその先の進路がイメージしやすかったからです。今では、大学で学んだことと全く違う分野で仕事をするのもいいなとは思いますが、高校生の頃の私は、大学で学んだことを活かせる仕事に就きたいと考えていました。
- ② 子どもたちを相手に仕事をしたいと考えています。過疎地域では、医療や教育に恵まれない子どもたちが多くいるので、そういった子どもたちにも質の高い医療や教育を提供できるようにしたいです。そういった観点では、小児科の医師という働き方は、私の選択肢の1つです。
- ③ 実は昨年5月にも1週間だけ大町病院で実習をさせていただきました。その時の経験や得られた学びが私にとって大きなものであったため、再度実習を希望しました。高齢者が多い地域のため、生活習慣病で通院されている患者さんや在宅で医療サービスを受けている患者さんが多い印象です。地域の特性やニーズに合わせた医療を提供することが、これからの医師に求められていると強く感じます。実際にまちを歩くことで、大町市民の暮らしを感じ取ることができました。そのまちで生活をし、まちが抱える課題を理解した医師が多くいることは、大町病院にとってとても大きな財産であると感じました。大町市の素敵なお店を多く紹介していただき、ありがとうございました。

鈴木わかばさん

- ① 医師になろうと思ったきっかけは、小さい頃にかかりつけだった小児科医に憧れたことです。
- ② この経験から、将来は小児科医になりたいと考えています。子どもの患者さんに安心してもらえるような頼れる医師になれるよう努力したいです。
- ② 大町総合病院は高齢者の患者さんが非常に多い印象を受けました。高齢者は様々な病気を合併していたり数種類の薬を飲んでいたりするため、注意すべき点が多くあります。さらに、ご家族との関係や施設の利用など、社会的にも配慮が必要です。多くの要素を考慮して診療することの難しさや面白さを実感しました。また、地域の中心となる病院だと感じました。大町の住人の方が大切に病院を守ってきたおかげで今の医療体制があるのだと思い、より一層気を引き締めて実習に取り組みたいと思いました。
- ③ 市内研修では、歴史ある風景を守りながら、特色を生かした産業に力を入れていることが印象的でした。松本平で最も古い建物がきれいに保存されており、市民の方が大町を大切に思っていることが伝わりました。産業については、おいしい軟水を使ったコーヒーのお店が多くあることに興味がわきました。私は山の風景が好きなので、アルプスが近い大町で3週間実習できることがとても幸せです。残りの期間では実習だけでなく大町での生活をしたいと思えます。大町の魅力をたくさん教えていただき、ありがとうございました。

【基本的臨床能力評価試験で2年次の受験施設485施設中1位になりました！】

大町病院の研修医（2年次）が、研修医の臨床能力を客観的に評価する基本的臨床能力評価試験で全国上位の成績をおさめました。2年次の受験施設485施設中、なんと1位という素晴らしい結果でした！研修医自身の努力もさることながら、関係する皆様の指導、教育の賜物です。皆様に感謝申し上げます。

全国1位



【新採職員に歓迎と激励挨拶】

4/1 新採用職員13人（医師2人、専攻医2人、初期研修医1人、看護師4人、介護福祉士1人、臨床工学技士1人、社会福祉士1人、事務員1人）に向けオリエンテーションを開催しました。サポーターの会は降籟剛会長が、歓迎とサポーターの会発足の経過、取り組み、期待を述べ大町産のリンゴジュースを差し入れ、「水、空気、食べ物の美味しい大町へようこそ」と歓迎の意を表しました。その後、高橋次長より会の紹介をしました。

なお、これまで非常勤で診察され、サポーターの会とも交流を積極的にされていた関口健二先生が、信大医学部教授を辞め大町病院に着任されました。

■差し入れしました（新玉ねぎ、小梅、ラベンダー）



◆新玉ねぎを差し入れしました

6/24 会員が昨年10月から8か月にわたり育成してきた新玉ねぎ60kgを医局に差し入れました。

今年の作柄はますますの出来でしたが、6月に入り17日前後の猛暑で玉ねぎがやけどを負ってしまいました。地球温暖化の影響が出てきました。



◆ラベンダーの花差し入れ

6月30日、八坂野平のラベンダーまつり実行委員会（実行委員長：小浪和正さん）よりラベンダーの切花4籠が大町病院へ寄贈されました。病院では寄贈していただいた花でラベンダースティックを作りました。



◆小梅 10kg を差し入れしました

6月30日、早朝、取り立ての青小梅 10kg を医局へ差し入れしました。無農薬で、虫のついていないものを選果し、袋詰めしました。医局に居合わせた家庭菜園作りが趣味の青木先生と今年の野菜作りの見通しについて話をしました。6月にもかかわらず真夏日がすでに1週間以上続いており、心配です。里芋やキュウリの葉が焼けて、黄色になっています。キャベツ、ブロッコリー、白菜といった葉物は今年も心配です。うまく成長してくれるとよいのですが。



8月3日(日)

小雨決行です、暑い中ですが、ご協力お願いします

■病院花壇の草取り 6:30 受付

■第12回大町病院祭開催決定しました

9月28日(日) 開催

◎会員の皆様、令和7年度の会費をお願いします。

同封の郵便振替用紙または④外来受付で令和7年度の会費をお納めください。

※会員の皆様全員に郵便振替用紙を送りしております。

総会等で、すでに納付された方は破棄してください。

市立大町総合病院サポーターの会 令和7年度会費納入者リスト

令和7年7月1日現在

会費納入ありがとうございました(順不同、敬称略)

●個人会費

松澤絹枝 曾根原富美恵 黒岩良介 坂井文枝 松下直生 本山朋子 勝野元之 西澤運之
矢口静人 宮脇哲子 荒井閑子 伊藤正子 清水真弥 清水香代子 丸山一由 松井一美
降旗興平 平林操 降旗剛 降旗初美 北原靖朗 駒澤一明 小林元治 小林千恵子

宮原洋 宮原幸子 傳刀仁美

●団体会費 明野施工

●個人寄付金 丸山隆士

●個人新規会員 小日向茂 鷺沢恒夫 前田秀樹 菅澤和博 原山訓